

食器乾燥器保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。この製品は持込修理対象製品ですので、郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様負担となります。

型名	EY-KC50	修理メモ
※お客様 お名前	電話番号	
※お客様 ご住所 〒		
※お客様 お買い上げ日 年 月 日	※販売店名・住所・電話番号	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ご転居・ご贈答品などで、お買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (チ) 消耗品などの交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 電話 (06)6356-2451

愛情点検

長年ご使用の食器乾燥器の点検を！



こんな症状はありませんか

- タイマーつまみを回しても運転しなかったり、途中で止まったりする
- ご使用中、コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 食器乾燥中に異常な音や振動がする
- 本体が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

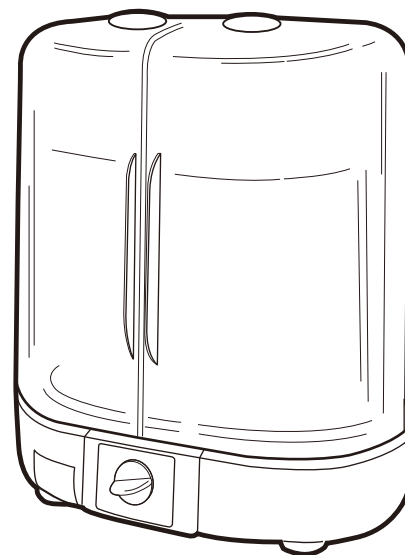
こんな症状のときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

食器乾燥器

型名 EY-KC50 型

取扱説明書

保証書つき



- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

[ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト]

<https://www.zojirushi-support.jp/>



- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。
- 通信費はお客様の負担となります。ご了承ください。

もくじ

お使いになる前に

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえ……………4
- 準備……………5

使い方

- 使い方……………8
- 食器の入れ方……………10
- 分解/組立方法……………12

お手入れ

- お手入れ……………14

困ったときに

- 故障かなと思ったとき……………14
- 仕様……………15
- アフターサービス……………15
- お客様ご相談窓口……………15
- 保証書……………裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

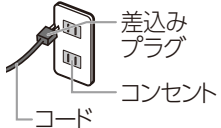
■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。
--------------------------------	--

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⊘ してはいけない「禁止」内容です。	❗ 実行しなければならない「指示」内容です。
--------------------	------------------------

警告

<p>⊘ 改造はしない。また修理技術者以外の人、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>	<p>⊘ 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない やけど・感電・けがの恐れがあります。</p>
<p>⊘ 水に浸けたり、水をかけたりしない ショート・感電の恐れがあります。</p>	<p>⊘ ガスコンロなどの炎や熱気の当たる場所に置かない 火災の原因になります。</p>
<p>⊘ ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない 感電・けがの恐れがあります。</p>	<p>⊘ 排気口・吸気口やすき間に指やピン・針金など、異物を入れない 感電・異常動作して、けがの恐れがあります。</p>
<p>⊘ 交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。</p>	<p>⊘ 温風吹出口に物や水を入れない 感電・火災の原因になります。</p>
<p>⊘ コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。</p> 	<p>❗ 差込みプラグの刃(プラグの先端)や刃の根元にほこりが付着している場合は、乾いた柔らかい布でよくふく 火災の原因になります。</p>
<p>⊘ コードを傷つけない 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	<p>⊘ 定格15A以上のコンセントを単独で使う 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。</p>
	<p>⊘ 差込みプラグは根元まで確実に差し込む 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。</p>

警告

<p>❗ 異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。</p>	<p>そのまますると発煙・発火・感電・けがの原因になります。</p>
<p><異常・故障例></p> <ul style="list-style-type: none"> ●コードや差込みプラグが異常に熱くなる ●コードに深い傷や変形がある ●タイマーつまみを回しても運転しない ●コードを動かすと、通電したりしなかったりする 	<ul style="list-style-type: none"> ●ビリビリと電気を感じる ●焦げくさいにおいがする ●食器乾燥中に異常な音や振動がする など
<p>このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する</p>	

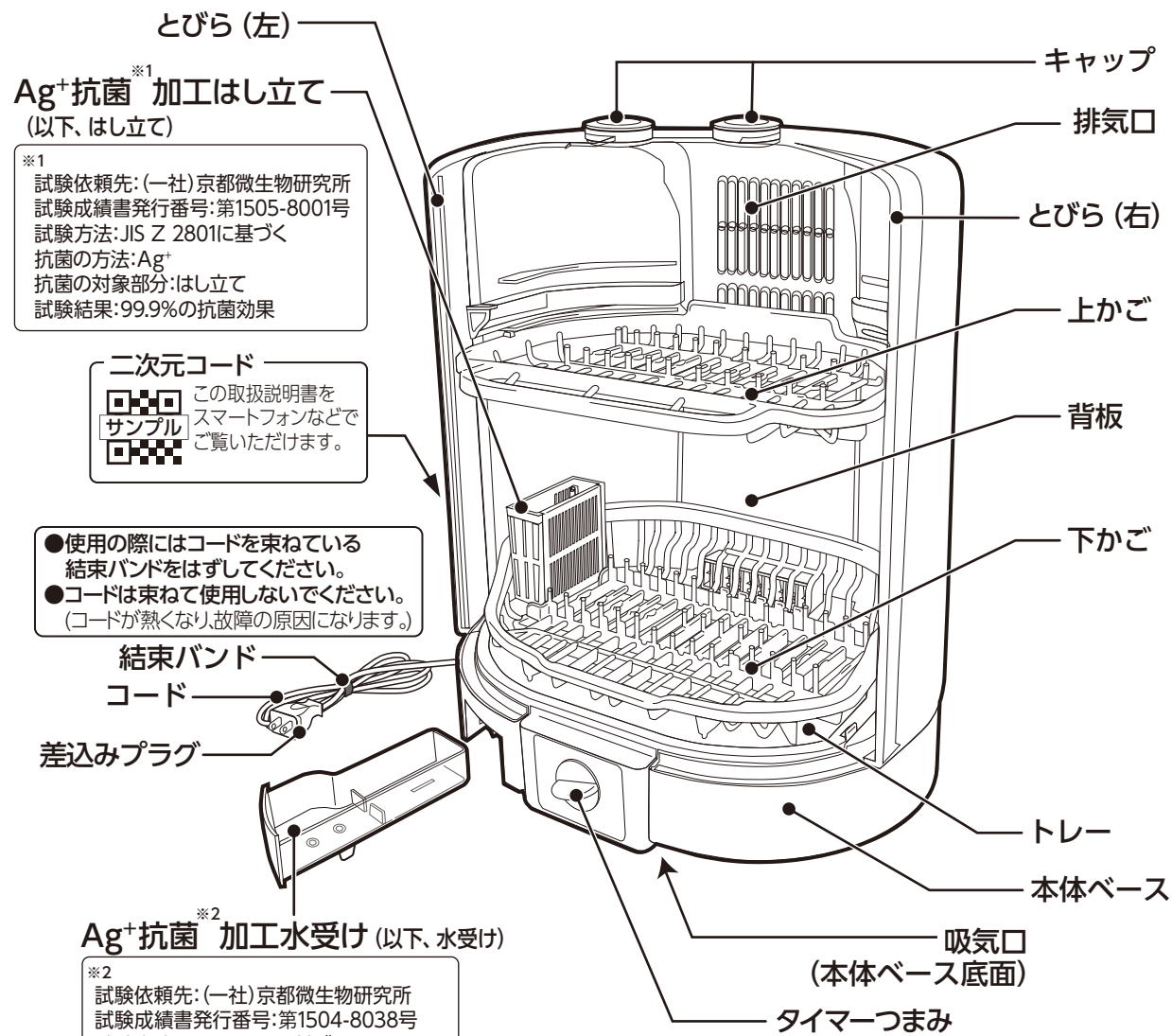
注意

<p>⊘ 直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない 火災の原因になります。</p>	<p>❗ 上かご・下かご・トレイ・はし立ては確実に取りつける 上かご・下かごがはずれると、けが・食器の破損の原因になります。</p>
<p>⊘ 上かご・下かごを使わずに食器を乾燥させない 変形・火災の原因になります。</p>	<p>⊘ 使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>
<p>⊘ 使用中、使用後しばらくは食器類や上かご・下かご・温風吹出口・トレイ・はし立てが熱いので触らない やけどの恐れがあります。</p>	<p>⊘ 差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く 感電・ショート・発火の原因になります。</p>
<p>⊘ とびら(右・左)や背板を落としたり、かたいものにぶついたりしない とびらが割れて、けがの恐れがあります。</p>	

お願い

<p>⊘ 傾いたところでは使用しない 乾燥不良・排水不良の原因になります。</p>	<p>⊘ 吸気口・排気口はふさがらない 温風吹出口を食器などでふさがらない 故障・変形・乾燥効率低下の原因になります。</p>
<p>⊘ 付属の上かご・下かご・トレイ・はし立て以外のものは使用しない 故障・変形・変色の原因になります。</p>	<p>⊘ とびら(右・左)や排気口にふきんなどを載せたり、掛けたりしない 故障・変形の原因になります。</p>
<p>⊘ 漆器、熱に弱い樹脂製や銀製の食器類、厚さの変化の大きいカットグラスなどは入れない 食器類の変形・変色・破損の原因になります。</p>	

各部のなまえ



とびら (左)

Ag⁺抗菌加工はし立て
(以下、はし立て)

※1
試験依頼先: (一社) 京都微生物研究所
試験成績書発行番号: 第1505-8001号
試験方法: JIS Z 2801に基づく
抗菌の方法: Ag⁺
抗菌の対象部分: はし立て
試験結果: 99.9%の抗菌効果

二次元コード
この取扱説明書を
スマートフォンなどで
ご覧いただけます。

●使用の際にはコードを束ねている
結束バンドをはずしてください。
●コードは束ねて使用しないでください。
(コードが熱くなり故障の原因になります。)

Ag⁺抗菌加工水受け (以下、水受け)

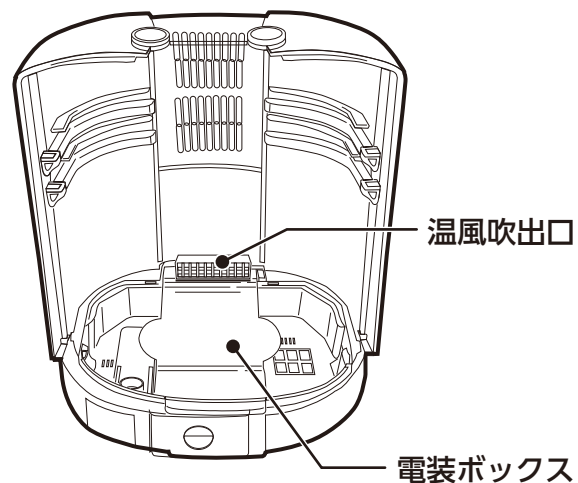
※2
試験依頼先: (一社) 京都微生物研究所
試験成績書発行番号: 第1504-8038号
試験方法: JIS Z 2801に基づく
抗菌の方法: Ag⁺
抗菌の対象部分: 水受け(水受け栓を除く)
試験結果: 99.9%の抗菌効果

付属品

排水ホース



●排水ホースを使用されない場合は、
水受けに水がたまります。
たまった水は、乾燥終了ごとに捨て
てください。
(水があふれる原因)

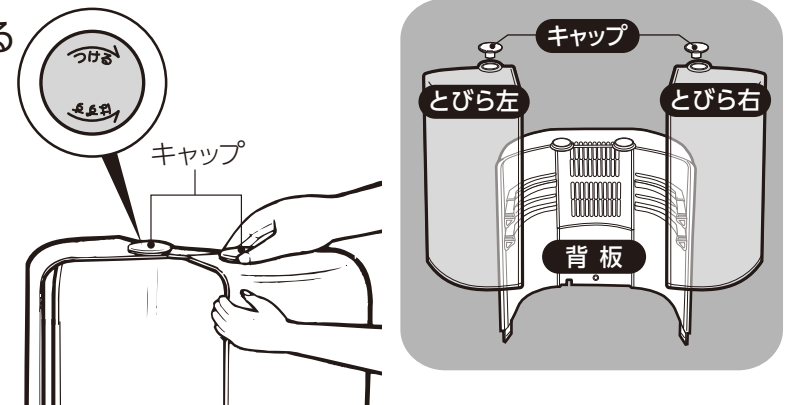


準備

- この製品は分解した状態で梱包されています。このページを参考に順番に組み立ててください。
- 必ず梱包材(段ボール・パッド・テープなど)を取り除いてください。
- 背板・とびらなどは、ていねいに取り扱いってください。(破損や傷の原因になります。)

1. 背板からとびら(右・左)をはずす

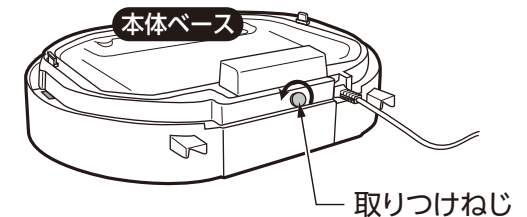
- ①とびら上部についている
キャップを「はずす」の
方向に回してはずす
- ②とびらを少し上に持ち
上げ、背板からはずす



2. 背板を本体ベースに取りつける

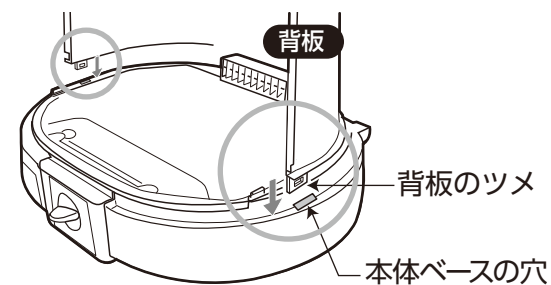
- ①本体ベース背面の
取り付けねじをはずす

- 取り付けねじをはずさない
と背板が取り付けられません。

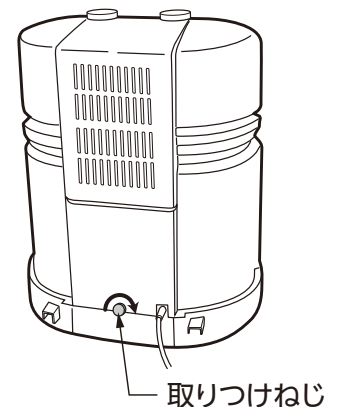


- ②背板のツメを本体ベースの穴に
上から差し込む(左右2カ所)

- カチッとなるまで確実に左右のツメを
差し込んでください。



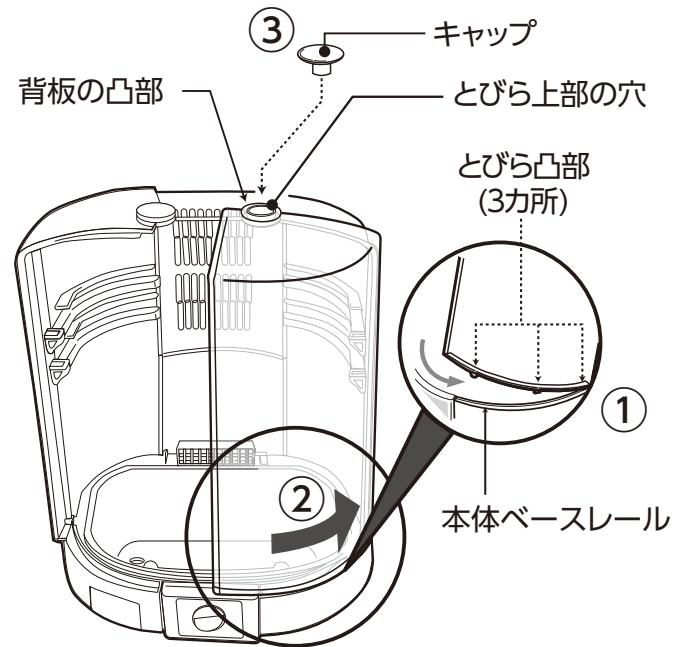
- ③本体ベース背面に
取り付けねじを取りつける



3. とびら(右・左)を取りつける

●取り付け方は右・左共通です。

- ①とびら凸部(3カ所)を、本体ベースレールに載せる
- ②とびら上部の穴を背板の凸部にはめ込み、とびらがスライドすることを確認する
- ③キャップを『つける』の方向に回して取りつける



■排水方法について

排水ホースを使用する場合

排水ホースを取りつけて、排水ホースの先を流し台のシンクにたらす
(水受けにたまった水を捨てる手間がはぶけます。)

- 排水ホースを確実に取りつけてください。
- 排水ホースを途中で折り曲げたり、持ち上げたり、引っ掛けたり、製品の脚や水受けでふみつぶさないように取りつけてください。
(排水ホースから水が流れにくくなり、水受けから水があふれる原因になります。)

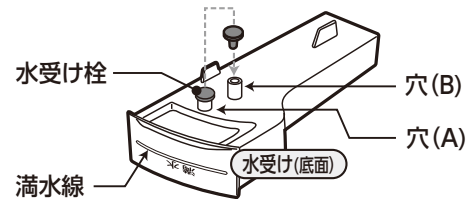
排水ホースを使用しない場合

水受けにたまった水を毎回使用後に捨てる

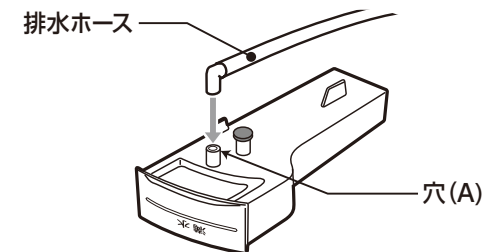
- 水受け栓が穴(A)に確実に取り付けられていることを確認してください。
- 満水線以上に水をためないでください。

排水ホースの取り付け方

- ①水受け底面の水受け栓を穴(A)からはずし、穴(B)に取りつける



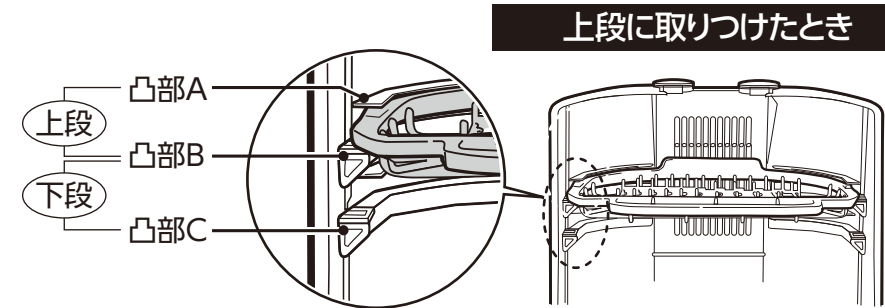
- ②穴(A)に排水ホースを取りつける



- ③水受けを本体ベースに取りつける

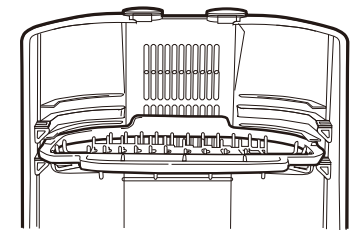
4. 上かご・下かご・はし立てを取りつける

- ①上かごを背板の凸部Aと凸部Bの間(上段)にカチッとなるまで確実に取りつける

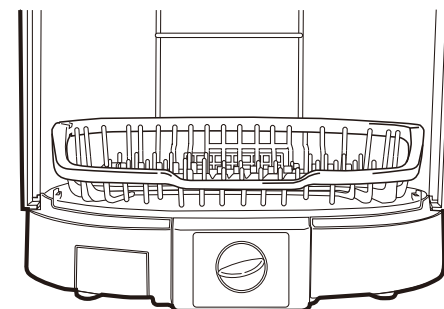


■凸部Bと凸部Cの間(下段)に取りつけることもできます。

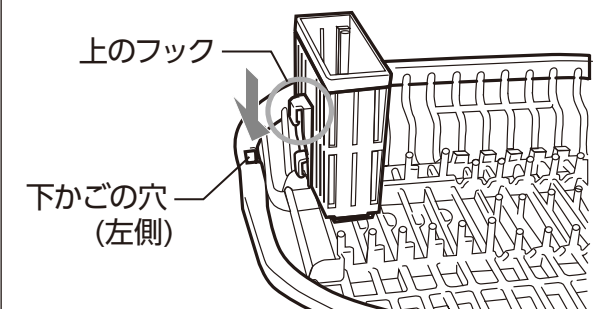
下段に取りつけたとき



- ②下かごをトレーの上に載せる



- ③はし立ての上のフックを下かごの穴(左側)に取りつける



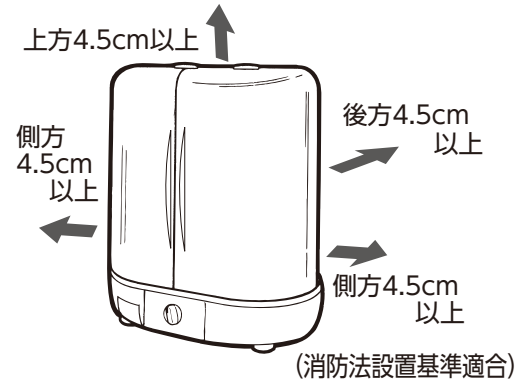
使い方

- 初めてお使いになる前に、背板・トレー・とびらを乾いた柔らかい布でふいてください。また、上かご・下かご・はし立ては水洗いして乾燥させてください。
- 使いはじめは少しにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

1 設置する

設置場所について

- 周囲の可燃物から右図の離隔距離を保つようにしてお使いください。
(可燃物が木製の壁家具などの場合)火災の原因になります。
- 製品の前面は、開放してください。
- 水平な場所に設置してください。
傾けて置くと、乾燥不良や排水不良の原因になります。
- 電子レンジなど他の機器の上に置かないでください。
感電・変形・変質・故障の原因になります。
- 油の付着しやすい場所に設置しないでください。

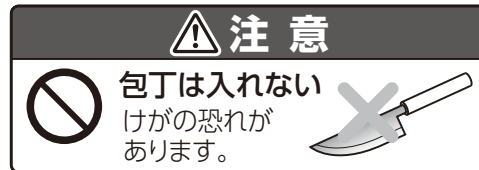


2 食器・まな板を入れ、とびらを閉める

①食器の水をよく切り、倒れないように並べる
(P.10~11『食器の入れ方』参照)

②とびらを閉める

- 上かご・下かごが確実に取りつけられているか確認してから食器を入れてください。



お願い

食器類・まな板以外のものは入れないでください。
(変形・破損・乾燥効率低下の原因)

食器はきれいに洗ってから入れてください。
(においや乾燥効率低下の原因)

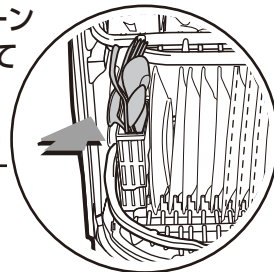
熱に弱いものや以下の食器などは入れないでください。

- ひびの入った食器
- 漆塗りの食器
- 厚さの変化の大きいガラス食器
カットグラス・クリスタルなど
- 銀製の食器など
- 熱に弱い樹脂製食器など
耐熱温度 90℃以下のもの
スチロール製のもの
耐熱温度表示のないもの
(食器類の変形・変色・破損の原因)



食器は入れ過ぎないでください。
(かごの変形・破損や乾燥効率低下の原因)

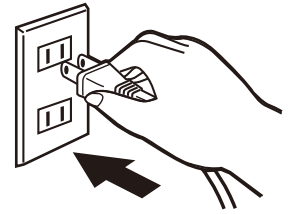
はし・フォーク・スプーンなどは先端を奥に倒して入れてください。
(とびらに傷がつく原因)



とびらは確実に閉めてください。
(乾燥効率低下の原因)

食器を入れた状態での上かご・下かごの出し入れや、持ち運びはしないでください。
(けがやかごの変形・破損の原因)

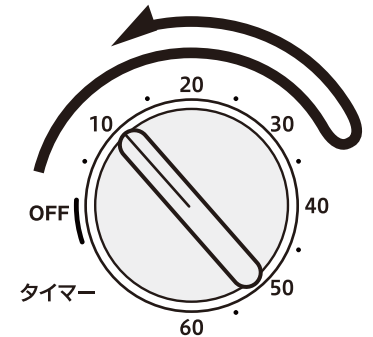
3 差込みプラグをコンセントに差し込む



4 タイマーで乾燥時間を設定する

タイマーつまみを右に回し、乾燥時間を設定すると乾燥が始まります。

- タイマーは「60」まで設定できます。
「20」以下で設定するときは、タイマーつまみを一度「30」以上に回してから、ご希望の目盛に合わせてください。
- 途中で乾燥を中止するときは、タイマーを「切」に戻してください。次にタイマーを設定する際、ぜんまい音(カチカチカチ……)がしなくなりますが、タイマーは正常に働いていますのでそのままお使いください。



標準乾燥時間はP.10~11の入れ方で約45分です。
ただし、室温・湿度・食器の入れ方・形状などによりかわります。

5 乾燥終了後、差込みプラグをコンセントから抜く

タイマーが「切」の位置になると乾燥が終了し、電源が切れます。

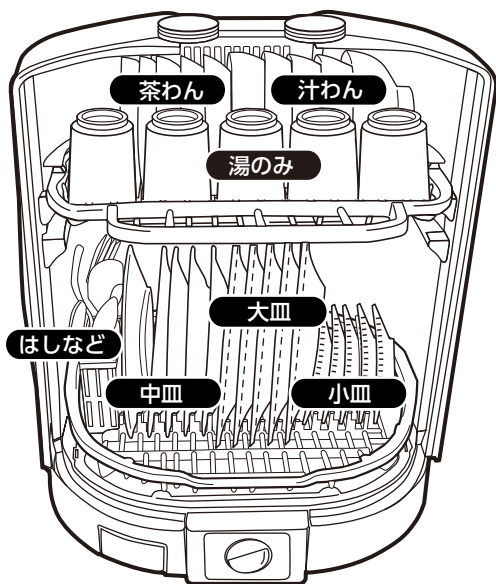
- 乾燥中や乾燥後(約30分)は、食器類・上かご・下かご・温風吹出口・はし立て・トレーなどが熱くなっていますので、触らないでください。
- 乾燥が不足しているときは、追加乾燥してください。
- 食器類はまとめて取り出さずひとつずついねいに取り出してください。(食器類の破損の原因)
- 排水ホースを使用しない場合は、乾燥終了ごとに水受けにたまった水を捨ててください。
水受けを取り出すときは水がこぼれることがあるため、ゆっくりと引き出してください。
- 乾燥終了後、乾燥状態によっては、トレーに水が残ることがあります。
水が残っているときは、トレーを取り出すときに水がこぼれることがあるため、注意してください。

食器の入れ方

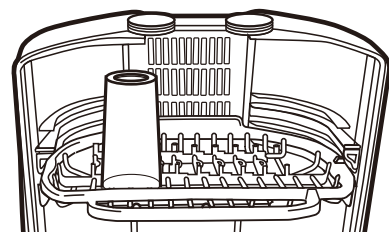
標準食器の入れ方(5人分)

●食器の形状によっては、立てて置けないものもあります。

まな板なしの場合

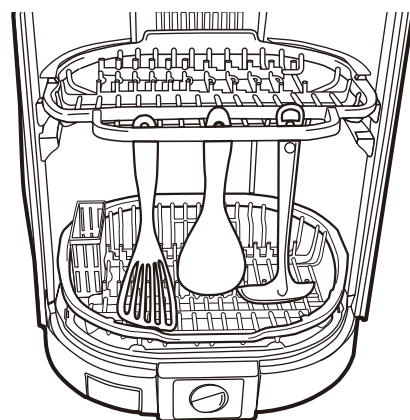


上かごを下段に取りつけた場合



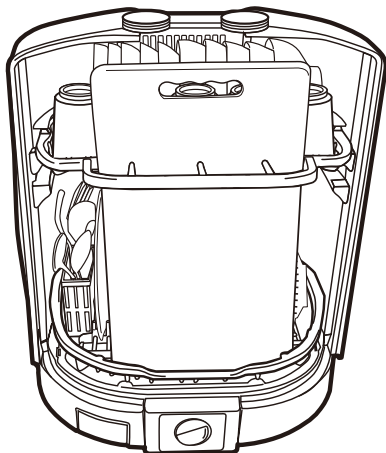
- 少し背の高いグラス(16cm以下)が入れます。
- 長いはしは、入らない場合があります。

キッチンツールの入れ方



- キッチンツールとまな板を一緒に入れないでください。とびらに傷がつく原因になります。
- キッチンツールの形状によっては、つるせないものもあります。また、人数分の食器が入らない場合もあります。
- 先端部の大きなものは入れないでください。とびらに傷がつく原因になります。
- キッチンツールを出し入れするときに、上かごがはずれないように注意してください。

まな板ありの場合



- まな板を入れると大皿は入りません。
- まな板を出し入れするときに、上かごがはずれないように注意してください。けがや食器の破損の原因になります。

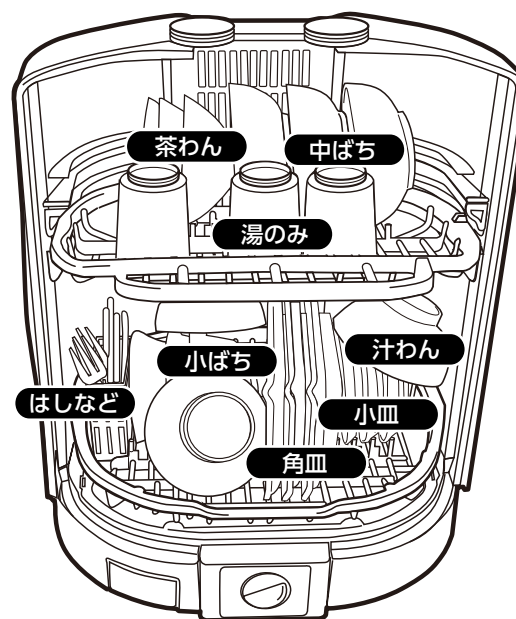
早く乾燥させるコツ

- 食器と食器の間を少しあけて、温風の流れを良くする
- 食器を湯で洗ってから入れる
- 食器(特に糸じり)はよく水を切ってから入れる

標準食器量(5人分) 標準食器(日本電機工業会自主基準による)

食器の種類	まな板なし 上かご上段の場合	まな板なし 上かご下段の場合	まな板ありの場合
大皿(直径19~24cm)	5枚	—	—
中皿(直径16~19cm)	5枚	10枚	10枚
小皿(直径16cm未満)	5枚	5枚	5枚
茶わん	5個	5個	5個
汁わん	5個	5個	5個
湯のみ(コップ)	5個	5個	5個
はし・スプーン・フォークなど	5人分	5人分	5人分
まな板(最大たて21×よこ37×厚さ1.5cm)	—	—	1枚

和食器の入れ方(3人分)



和食器量(3人分)

角皿	3枚
中ばち	3個
小ばち	3個
小皿(直径16cm未満)	3枚
茶わん	3個
汁わん	3個
湯のみ(コップ)	3個
はし・スプーン・フォークなど	3人分

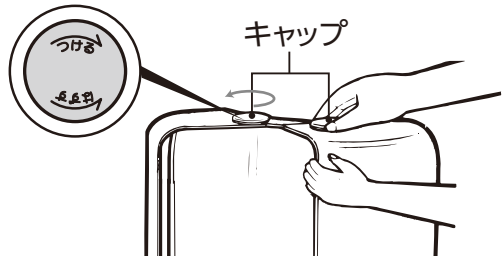
- 茶わん・小ばちは左から、中ばち・角皿は1個おきに入れた方が整理できます。
- 汁わんは小ばちなどの上に伏せて入れてください。
- 食器の形状によっては、立てて置けない物もあります。
- まな板は入りません。

分解/組立方法

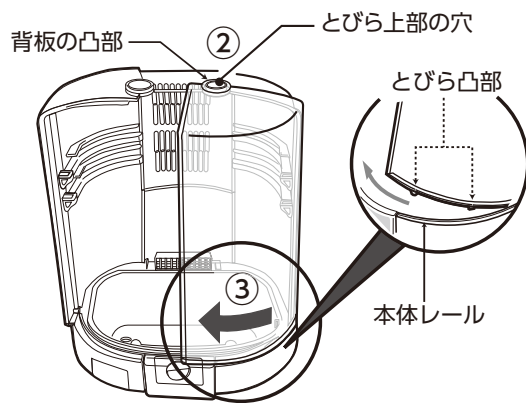
製品の分解方法

1. とびら(右・左)をはずす

- ①とびらの上部のキャップを「はずす」の方向に回してはずす



- ②とびらを少し持ち上げ、とびら上部の穴を背板の凸部からはずす

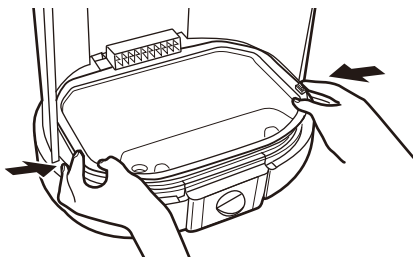


- ③とびらを矢印の方向へスライドさせて持ち上げ、とびら凸部を本体レールからはずす

2. はし立て・上かご・下かごをはずす

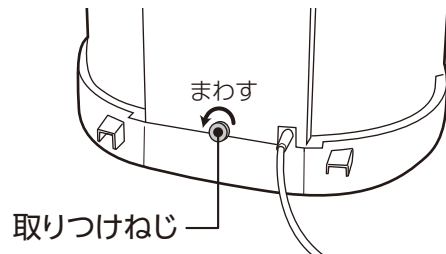
3. トレーをはずす

トレー側面のツメ(左右2カ所)を内側に押しながら持ち上げてはずす



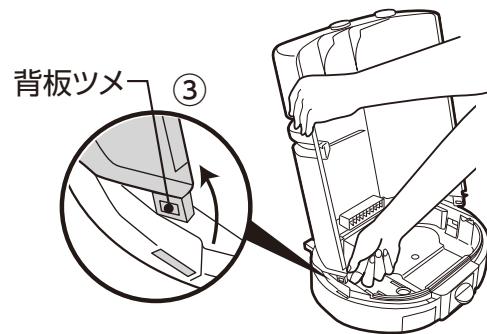
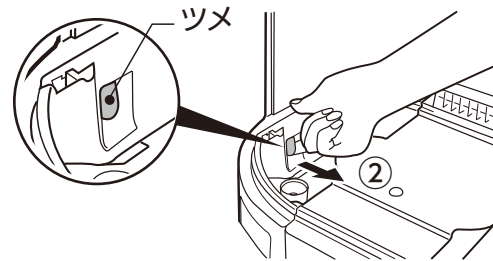
4. 背板をはずす

- ①本体ベース背面の取り付けねじをはずす

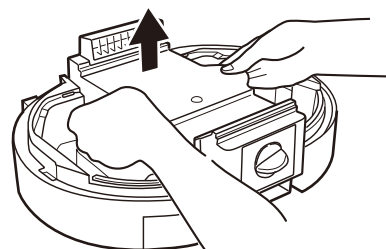


- ②本体ベース側面(内側)のツメを手前に引く

- ③そのまま背板を持ち上げ、背板のツメ(左右2カ所)をはずす



5. 電装ボックスを持ち上げてはずす

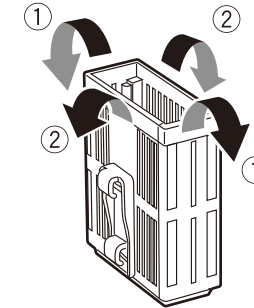


はし立ての分解方法

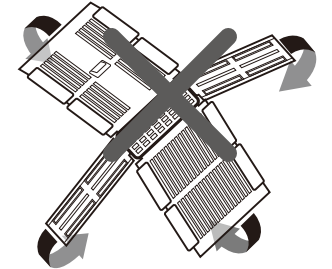
右図の番号順に分解する

- はし立てを分解するとすみずみまでお手入れができます。

- 組み立てるときは分解方法の逆の手順で行ってください。

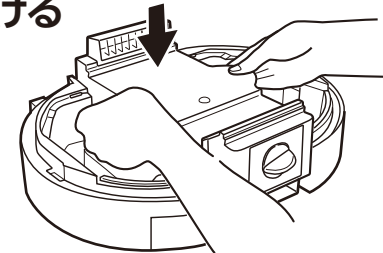


- 分解した状態でねじる・そらすなど、はし立てに無理な力を加えないでください。(破損の原因)



製品の組立方法

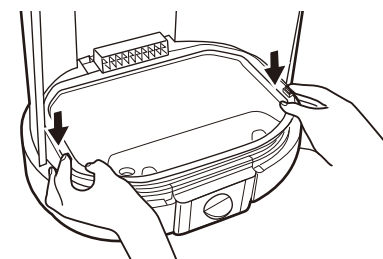
1. 本体ベースに電装ボックスを取り付ける



2. 背板を本体ベースに取り付ける

(P.5『2.背板を本体ベースに取り付ける』参照)

3. トレーを取り付ける



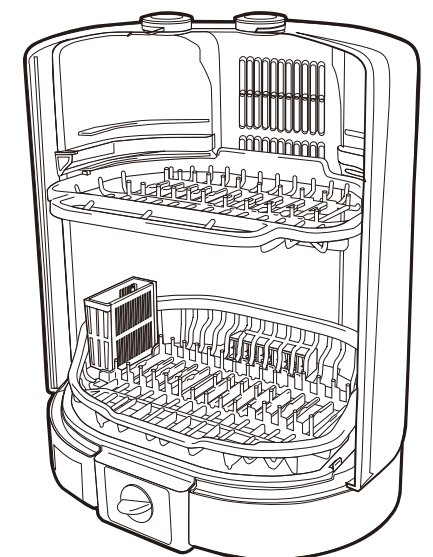
カチッとなるまでトレーのツメを左右とも確実に差し込んでください。

4. とびら(右・左)を取り付ける

(P.6『3.とびら(右・左)を取り付ける』参照)

5. 上かご・下かごを取り付け、はし立てを取り付ける

(P.7『4.上かご・下かご・はし立てを取り付ける』参照)



お手入れ

差込みプラグをコンセントから抜き、
温風吹出口が冷めてからお手入れしてください。

- 電装ボックスや温風吹出口に直接水をかけたり、丸洗いは絶対にしないでください。(感電・故障の原因)
- 次のものは使用しないでください。
 - ・台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤など(変色・割れ・劣化・腐食の原因)
 - ・みがき粉、ナイロンたわし、ブラシ、金属製のもの、メラミンスポンジ、スポンジのナイロン面、研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因)。

上かご・下かご・水受け・はし立て・本体ベース・背板・とびら・トレー・キャップ	①薄めた台所用中性洗剤で洗う ②水洗いをする ③乾いた柔らかい布で水気をふき取る ●水アカなどにより汚れやすいので、こまめにお手入れしてください。
電装ボックス	①薄めた台所用中性洗剤を乾いた柔らかい布に含ませ、固く絞り汚れをふき取る ②水で絞った布でよくふく ③乾いた柔らかい布で水気をふき取る
コード・差込みプラグ	乾いた柔らかい布でふく
排水ホース	①台所用中性洗剤をぬるま湯で薄めた中に浸して洗う ②水洗いをする ③よく乾燥させる ●水アカなどにより汚れやすいので、こまめにお手入れしてください。

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、
一度お調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
乾燥状態が悪い	食器を入れる間隔がつまっていませんか?	間隔を少しあけて入れてください。
	食器を入れすぎていませんか?	食器を減らしてください。
	排気口がふさがっていませんか?	ふさいでいるものを取り除いてください。
トレーに水がたまる	水平な場所に設置されていますか?	水平な場所に設置してください。
水漏れする	水受けの水を捨てていますか?	こまめに水受けの水を捨ててください。
	排水ホースがはずれていませんか?	排水ホースを正しく取りつけてください。
	排水ホースを途中で折り曲げたり、製品の脚でふみつぶしたり、持ち上げたり、引っ掛けたりしていませんか?	排水ホースを水が流れるように設置してください。
	水受け栓の取付位置を間違えていませんか?	水受け栓を正しく取りつけてください。
運転しない	電装ボックスを本体ベースに確実に取りつけていますか?	確実に取りつけてください。

仕様

型名	EY-KC50
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	290W
温度ヒューズ	192℃
コードの長さ	1.8m
外形寸法(約cm)	幅40.5×奥行33.5×高さ50.5
質量	約4.1kg

●この製品は、日本国内交流100V専用設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary.
After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对日本国内专用交流电压100V所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내 교류 100V 전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

アフターサービス


- 保証書の内容のご確認と保管のお願い**
必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間**
- 修理を依頼されるとき**
「故障かなと思ったとき」(P.14)をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。
《保証期間中》
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。
《保証期間を経過しているとき》
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間**
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内
象印マホービン お客様サポート
<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



お客様
ご相談センター  **0120-345135**
受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけません。お電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
●FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承ください。